

福岡県の下水道



福岡県建築都市部下水道課（令和7年3月）

【表紙】 画 わさき ともゆき作

将来の下水道事業の自然環境の改善効果に期待を込めて改善された自然環境の中で、子供たちが自然に親しんでいる姿を描いています。（子供→明るい未来に期待）
下水道事業に対して少しでもクリーンなイメージをもってもらいたく、
明るく楽しい雰囲気づくりを心掛けました。

※本資料は、令和6年3月31日現在のデータを反映しております。

は じ め に

下水道は、生活環境改善や河川・海などの公共用水域の水質保全に寄与する污水处理施設としての役割とともに、雨水排除による都市浸水の防止においても極めて重要な役割を担っています。

特に福岡県では、平成 29 年 7 月九州北部豪雨以降、全国最多となる 6 回の大雨特別警報が発表されるなど、県内各地で毎年のように大雨による浸水被害が発生し、人々の生活や社会経済活動に大きな障害や影響が出ております。

このような浸水被害の最小化を図るため、雨水貯留浸透施設整備等のハード対策に加え、内水ハザードマップの公表等のソフト対策及び関係住民等による自助・共助を組み合わせた総合的な浸水対策の推進が求められております。

令和 6 年 1 月に発生した能登半島地震では、上下水道施設に甚大な被害が発生し、上下水道システムの急所となる施設、避難所や病院等の重要施設に接続する上下水道管路等の一体的な耐震化の重要性について再認識されました。今後も、災害に強い上下水道システムの構築に向けて、上下水道の総合的かつ計画的な地震対策の推進が重要となります。

また、令和 7 年 1 月、埼玉県八潮市では下水道管の破損が原因とみられる道路陥没事故が発生し、下水道施設の老朽化対策や、適切な維持管理・点検の重要性についても再認識されました。

本県では、将来目指すべき污水处理の全体像を示した「福岡県污水处理構想～「地域に根差す」ふくおか水環境の未来～」を令和 6 年度に策定し、人口減少による使用料収入の減少や老朽化した施設の更新費用の増加などの課題解決に努め、污水处理施設の効率的で持続可能な事業運営を目指していきます。

「福岡県の下水道」では、本県における下水道の取り組みなどを紹介することで、県民の皆様に、より一層下水道への理解を深めていただくことを目的に作成しています。

今後とも、下水道事業の推進にご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

令和 7 年 3 月

福岡県建築都市部下水道課長 橋村 浩

目次

I. 下水道事業

I-1	福岡県の下水道変遷	7
I-2	下水道の役割	8
I-3	下水道のしくみ	8
I-4	下水道の種類	10
I-5	下水道の実施状況	14
I-6	下水道整備状況	35
I-7	下水道普及状況	37
I-8	下水污泥処理処分状況	39
I-9	汚水処理人口普及率状況総括図	40
I-10	事業実施の手順	44
I-11	下水道事業における関係予算	48

II. 公共下水道事業

II-1	市町村別計画平面図（汚水）	57
II-2	雨水（浸水）対策計画	104

III. 流域下水道事業

III-1	福岡県の流域下水道	109
III-2	御笠川那珂川流域下水道事業	120
III-3	多々良川流域下水道事業	126
III-4	宝満川流域下水道事業	130
III-5	宝満川上流流域下水道事業	134
III-6	筑後川中流右岸流域下水道事業	136
III-7	遠賀川下流流域下水道事業	140
III-8	矢部川流域下水道事業	144
III-9	遠賀川中流流域下水道事業	148
III-10	明星寺川流域下水道事業（平成26年度完了）	152
III-11	流域下水道事業における計画的な改築・維持管理について	153
III-12	流域下水道の地震対策について	155
III-13	下水道革新的技術実証事業（B-DASHプロジェクト）	158

下水道事業

公共下水道事業

流域下水道事業

下水道事業の 主な事業制度

流域別下水道 整備総合計画

汚水処理の 適正化に向けて

令和6年度の トピックス

参考資料

下水道事業

公共下水道事業

流域下水道事業

下水道事業の 主な事業制度

流域別下水道 整備総合計画

汚水処理の 適正化に向けて

令和6年度の トピックス

参考資料

IV. 下水道事業の主な事業制度

IV-1	未普及対策	161
IV-2	浸水対策	161
IV-3	地震対策	163
IV-4	改築更新	164
IV-5	水質改善・資源利用	165
IV-6	官民連携	167
IV-7	広域化・共同化等	168

V. 流域別下水道整備総合計画

V-1	流域別下水道整備総合計画	171
-----	--------------	-----

VI. 汚水処理の適正化に向けて

VI-1	福岡県汚水処理構想の策定（令和7年3月）	175
VI-2	福岡県汚水処理構想の策定内容	176
VI-3	構想策定から事業実施まで	178
VI-4	福岡県汚水処理事業広域化・共同化計画の作成（令和5年3月）	180

VII. 令和6年度のトピックス

VII-1	マンホールカードの発行	185
VII-2	災害時支援に関するルール	190
VII-3	情報ネットワークの構築	192

VIII. 参考資料

VIII-1	事業実施の手順	201
VIII-2	下水道に関する指標について	202
VIII-3	県内市町の下水道料金制度	206
VIII-4	施設見学・イベント実施状況	210
VIII-5	水質保全に係る法体系	218
VIII-6	河川・海域別水質経年変化	229
VIII-7	下水道事業執行体制	246
VIII-8	福岡県の水道【県土整備部 水資源対策課】	250